

本試験の感覚を鈍らせない!

SA/B18442

精撰答練【頻出論点記述編】

記述式20問

択一

インプット

通学

記述

アウトプット

通信

科目

記述式 不登法・商登法
(毎回各1問出題)

対象者

- 良質な記述式問題を解いて安定した得点力の養成を図りたい方
- 時間配分など本試験を意識した演習をしたい方
- 登記に関する最新情報をいち早く入手したい方

回数

全 10 回

開講日

2017年
10/14(土)~16(月)

これが記述式アウトプット学習の登竜門

本答練では、過去の本試験における記述式問題の傾向を踏まえ、出題頻度の高い論点を中心に構成された問題を提供します。記述対策を改めて見直したい方は、必須論点や問題への適切なアプローチ方法(=「解法手順」)の習得・構築のために、記述対策の仕上げを目指す方は、ご自身の「解法手順」の検証・確認のために、本答練を是非ご活用ください。

POINT 1

受験生が
確実に押さえておくべき
厳選された論点

本答練で出題される論点には、合格レベルの受験生であれば確実に得点すべき基本的なものが数多く含まれています。

本答練を受講することで、ご自身が**到達すべきレベルを客観的に把握**することができ、弱点補強等、今後の学習計画に役立てることができます。

POINT 2

本試験を視野に入れた
時間設定

毎回、不動産登記法と商業登記法各1問を演習時間内に解答していただきます。

演習時間を実際の本試験での目安となる解答時間に設定することで、最終的に備えるべき解答スピードを実感いただき、**時間配分や現場対応力を身につけていただく**ことを目的としています。

POINT 3

問題への適切なアプローチ
方法(=「解法手順」)に
着目した解説講義

記述式問題を攻略するには、カギになる事実関係を正確に「**把握**」し、「**集約**」し、「**活用**」することが、重要なポイントとなります。

本答練の解説講義では、出題された論点(知識)の説明に留まることなく、問題文の着眼点や事実関係の捉え方等、「問題へ適切にアプローチするためのポイント」に着目して、お伝えしていきます。

担当講師



荒川 秀一
LEC専任講師

タイムスケジュール

【演習】

記述式 [2 問]
(100 分)

【解説講義】

前半解説
(55 分)

後半解説
(55 分)

使用教材

●問題冊子+解説冊子〔受講料込〕

☆解説冊子は各回 1 冊の製本タイプとなります。
☆本講座で扱う問題は、過去に答練・模試で出題された問題を中心に改正対応して出題しております。

【板書】の取扱い

Web、DVD ともに、各自 Web 上に閲覧・プリントアウトでご利用いただけます。

荒川 秀一専任講師

からの Message

本試験の記述式問題を突破する能力は、ただ漫然と問題を解いているだけでは、なかなか身につけません。

本答練では、「適切な『解法手順』を用いれば、きちんと問題は解ける!」ことを知っていただき、ご自身に最適な「解法手順」を発見・構築していただくことを目的としています。今年度の合格を目指して、一緒に頑張りましょう!